

議長・副議長、議会人事決まる

第3回市議会臨時会



五月二十五日、第三回市議会臨時会が行われました。臨時会では、議会人事を含む十二の議案が提出され、すべて可決、承認されました。

議会人事

議会人事は議長・副議長選が行われ、選挙の結果、議長には河内新平氏が、副議長には桜沢義栄氏が選出されました。また、常任委員と議会運営委員を選任。各議員の所属委員会は次のとおりです(敬称略)。◎は委員長、○は副委員長。

〔総務文教常任委員会〕◎長谷川一栄 ○柏一 田中義清 山田昇栄 桜沢義栄 五十嵐仁一郎 渡辺康千代 沢昭弘

〔社会建設常任委員会〕◎遠藤哲 ○高橋文子 渡辺義一 大野進 品田栄一 佐藤克己 関根信一

〔産業企業常任委員会〕◎高橋末江 ○関根省三 和田栄七郎 浦野文一 丸山紀雄 小林仁市 河内新平

〔議会運営委員会〕◎渡辺義一 ○小林仁市 山田昇栄 遠藤哲 柏一 五十嵐仁一郎 渡辺康 品田栄一

の固定資産税については、引き続き住宅用地とみなし、それに係る課税標準の特例措置が講じられるとした。地方税法改正に伴い、税条例の一部改正を行ったものです。

●平成十二年度白根市一般会計補正予算(第一号)の専決処分

既決の予算総額に一億四千三百三十三万九千円を追加して、予算総額を百三十七億一千二百四十五万九千円としました。

主な補正内容として、歳入では、市税、地方譲与税、地方交付金、地方交付税などの確定や決算見込みの精査などにより、計上予算額の調整を図ったほか、各種基金の利子収入の計上、市債の許可額の確定による予算額の調整などを行ったものです。また、今年一月から二月にかけての大雪に係る除雪経費に対し、国から交付された市町村道除雪費臨時特例交付金を計上しました。

歳出では、将来の財政需要に備えるため、財政調整基金、職員等退職手当基金への任意の積立などを行ったものです。

●平成十二年度白根市土地取得特別会計補正予算(第一号)の専決処分

既決の予算総額に一千七百八十五万二千円を追加して、予算総額を二千三百二十二万七千円としました。これは、新生町の保育園用地先行取得事業債を、三月末で繰上償還することとし、一般会計からの繰入金金を財源として、必要経費の計上を行ったものです。

まちの話題

市長との懇談会を開催 道 湯 自 治 会



多くの意見等が出され、活発な市政談話となりました。

五月二十日、道湯ふれあいセンターで、市長と道湯自治会(小湊宏会長)との懇談会が行われ、地域住民約五十人が出席しました。懇談会の始めに、吉沢市長が市の財政状況を説明。その後、住民から農業問題、白南中学校の通学路、下水道事業などについての意見、要望が出され、活発な懇談会となりました。

市では、市長との懇談会を希望される団体、サークル等を募集しています。問い合わせは、白根市企画財政課秘書広報係(☎373・2111(内333)へ。

正しい歩き方を学んで健康づくり ウォーキング



五月二十日、「さわやかスマイルウォーキング」が大鷲地区で行われ、八十七人が参加しました。

スタート前、「ただ歩くだけでは、エクササイズの効果はありません。ひざを前に出し、背筋をピンと伸ばして歩きましょう」と、体育指導委員が正しいウォーキングをアドバイス。参加者は歩き方に注意しながら、大鷲農村公園と観光果樹園を往復する約五キロメートルを歩きました。

全五回開催される「さわやかスマイルウォーキング」。第三回となる今回は六月二十四日に行われます。

さわやかな風の中を力走 第15回白根マラソン大会



産業厚生会館前を一齐にスタートする449人のランナー

五月十三日、第十五回白根マラソン大会が開催されました。市内外から参加した四百四十九人のランナーは、沿道からの声援を受けて、新緑さわやかな中ノ口川堤防沿いをすばやく駆け抜けました。

午前九時三十分、産業厚生会館前をスタート。2キロ・5キロ・12キロ・ハーフの部に分かれ、ゴールの白根小学校グラウンドを目指しました。五月晴れのもと、選手の皆さんはさわやかな風を受けながら、それぞれのペースで力走し、心地よい汗を流しました。

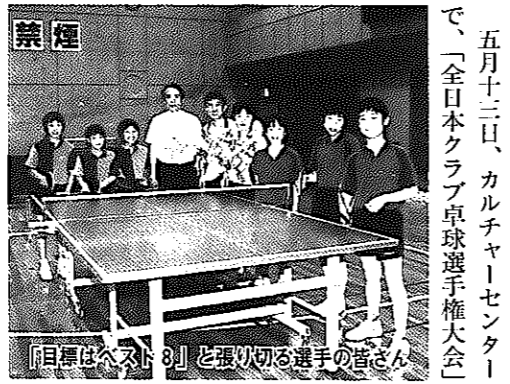
大会結果は、次のとおりです。

※本市関係のみ掲載。()内は所属。敬称略

〔2キロ〕ベア ②風間和子・小山信男(のびたとすかちゃん) ⑧分37秒 ③田中菜穂子・近藤一美 ⑨分21秒 〔5キロ〕一般女子 ③富井ミサ子 ②6分50秒 〔12キロ〕一般男子40歳以上 ①小池一浩(白根クラブ) ②38分43秒 〔ハーフ〕一般男子40歳以上 ①滝沢正行(加茂市役所) ②1時間11分43秒



男女そろって全国大会出場 「白根アトム」



「目標はベスト8」と張り切る選手の皆さん

五月十三日、カルチャーセンターで、「全日本クラブ卓球選手権大会」と「全国ホープス大会(小学生団体戦)」の県予選会が行われました。大会には、市卓球連盟のジュニア卓球チーム「白根アトム」が出場し、クラブ選手権の男子の部で優勝、女子の部で三位入賞。ホープス大会では男女そろって優勝しました。

全国大会は、クラブ選手権が七月二十七日から二十九日に長野エムウエーブで、ホープス大会が八月十三日から十五日に東京体育館で開催されます。梅津喜広監督は「予選リーグを突破し、ベスト8が目標です」と話しています。

明日の農業を担う33人が受講 白根市農業大学講座



講座生を激励する吉沢市長

五月二十一日、白根市農業大学講座開講式が行われました。同講座は、市や農協からなる白根市農業振興協議会が主催するもので、農業に従事する青年を対象に、農業後継者の育成を目的としています。設置されたコースは稲作、果樹、野菜、花卉花木の四コース。受講生三十三人は、これから開講等の現地で行う専門講座や視察研修を通して、生産技術の習得や農業経営を学んでいきます。

ある参加者は「新しい技術や知識を身に付けたい」と抱負を語ってくれました。